

第7回環境人部会 摘録

日時：平成 25 年 6 月 4 日(火)18：15～20：15

場所：宮前区役所 4 階第 1 会議室



【進行：佐々木部会長】

1 出席確認

出席：佐々木部会長、大村委員、福田委員、森山委員、本郷委員、白井委員、
芒崎委員、藤田委員、直本委員

欠席：浦野委員、黒沢委員

2 スケジュールの確認

別紙配布資料「今後のスケジュール」「第 3 期の総括報告書から抜粋」に基づき、今後の審議ペースと、区への提案や区民会議フォーラムに向けたまとめ方のイメージを確認した。

3 具体的な提案の検討

4 つのテーマごとに各委員が追加意見を述べた。また、事務局が 4 つのテーマごとに既存の取組内容について説明した。主な意見は以下の通り。

①緑化・自然環境保護

芒崎：宮前区は花壇づくりが進んでおり、積極的に参加してくれる人が増えている。もっと土地があり、花壇を広げていけると良い。

白井：遺産相続時に竹林などが売られてしまう。行政による網掛けによって保存することはできないか。

本郷：町内会などを通じて行政に繰り返し話しをすると、行政も一部だけでも残す方向で動いてくれる。

直本：遺産相続は個人のことで難しい。市に寄付してもらうことで、税金が控除され、あなたの名前をつけた緑が残るといった名誉が残るようにする。

宮前区は、全国の市区町村と比較して公園が多く、良く使われている。

森山：開発をしていないところの中には、斜面など地主も活用困っている土地がある。相続による保全というのは良い。

②公園の維持・管理・活用

大村：公園管理運営協議会、公園愛護会は形式的で、道路公園センターとしても一歩踏み込んだ運営をする体制にはない。宮崎第 4 公園の活動を宮崎

第1公園等、他のモデルとして水平展開し、より広い担い手による取組をしてはどうか。一生懸命活動している公園もあるが、形骸化している公園もある。愛護会は年間いくらかの助成を受け、年に数回の草刈をする程度になっているところもある。

福田：公園に関心を持ってもらうために、公園内の樹木に名前を付ける。

藤田：公園は第2期で取上げたテーマだが、今期もさらに掘り下げて検討しても良い。

大村：第2期は提案だけで終わっている、進捗状況はどのような状況か。もう一歩進めないといけない。区民会議の知名度を上げるためには、実行が伴わないといけない。

⇒事務局：第2期では①公園への掲示板設置②冒険遊び場を広めよう③公園月間の設定④公園管理運営協議会をサポート、の4つの提案。様々な場面で活動の後継者不足は課題とされているが、管理運営協議会等については公園体操をしている人たち、老人会、商店会等、他との連携も見据えた管理が必要であるとも指摘されている。

③水辺の保全・活用

本郷：平瀬川以外にも、良く探すと水源や水源跡がある。水源がないと、水は干上がってしまう。有馬川や矢上川も探せば水源はあると思う。それらは今だったらまだ残す活動はできるのではないか。

④健康づくり

本郷：現在公園体操は、週に1～2日しか実施していないところが多い。私の近くの公園では、太極拳やニコニコ体操が常々実施され、28名が参加している。これらを他の公園でも実施する組織を立ち上げる。

藤田：坂道は第3期のテーマだが、ウォーキングのイベントは実際には進んでない。地元（町内会単位）に密着した人が、簡単に参加できる、坂道を利用できるイベントがあると良い。

本郷：日常活動が健康づくりに結びついているのが良い。飛森谷戸では田植えをする。田植えは大変な労働であり、健康づくりにつながる。花壇の管理、公園の活動等、日常活動が健康づくりになる。

———議論の優先順位を決定

以上の意見交換、事務局の取組内容を踏まえ、このまま4つのテーマを並行して議論していくのは困難であることを確認し、審議の優先順位を決めるために、各委員2票ずつで投票をおこなった。票数の最も多い「公園の維持・管理・活用」について、課題解決に向けた検討を進めることを確認した。なお次回、第2期区民会議提言の取組状況について事務局が整理し検証する。また、これまでの議論を事務局が素案としてまとめることとなった。

結果は以下の通り。

- ①緑化・自然環境保全：4票
- ②公園の維持・管理・活用：6票
- ③水辺の保全・活用：5票
- ④健康づくり：3票

佐々木：優先順位である。1つ目のテーマで提言の方向性が決まらなかったら、次のテーマの検討に移る。

直本：「水辺の保全・活用」は重要なテーマではあるが、残された期間で提言をまとめるのは難しいのではないか。「公園の維持・管理・活用」の検討を進める中で、結果として「水辺の保全・活用」も絡んでくる

4 次回の日程

第8回 7月3日(水) 18:15～ 区役所4階第1会議室